

Q10 工事中の騒音や振動が心配です。

A10 ○ 地上部の工事中は以下のような対策を講じながら、近隣の皆様にご迷惑をおかけしないように配慮いたします。

- ・ 低騒音・低振動型の建設機械を用いて施工します。
- ・ 建設機械のアイドルストップを励行するとともに高負荷運転を極力避けるなど作業方法の改善を行い、騒音や振動を低減します。
- ・ 音の発生源を防音パネル等で覆い騒音抑制を行います。
- ・ 工事用車両の高速道路への誘導と分散通行を行い、騒音や振動を低減します。

○ 地下部の工事中はシールド掘進時の振動・騒音レベルを注視しながら状況に応じて、以下のような振動等の抑制対策を実施します。

- ・ シールドマシンの外周部と地山との間に滑剤を充填することにより摩擦を低減させます。
- ・ 掘進速度の調整によりカッターヘッドが地山を削り取る際の振動・騒音を緩和させます。

また、振動等の抑制対策とあわせて、以下についても実施します。

- ・ 振動等の測定頻度を増やすこととし、測定結果についてホームページと現地付近の掲示板で公表するなどモニタリングを強化します。
- ・ 特に振動等を気になされる方へ、掘進期間中に一時的に滞在可能な場所を確保・提供します。